

あるバハイ歴史小説の創造

キヤサリン・ハイト・バーズ

<概要>

現在、バハイ信教内では、フィクションは、新しい分野として発展しつつある。ここでは、バハイの信条や教義や歴史が、バハイでない公衆を引きつける方法で提示され、信者自身もそれを通して、楽しみながら自分の宗教について様々な発見をすることができる。現在、バハイによって書かれた英語文献には、バハイの著者がバハイ信教を題材として書いた小説が六編存在する。バハイの歴史小説である *The Persian* は、そのような文芸的精神で書かれた。これは、1886年と1903年の間、英国とペルシヤを舞台とし、ある男性が、自らの知性、野心及び精神性と格闘する様子が描写されている。本論文は、この小説の著者の、象徴的表現の意識的、無意識的使用について考察する。